

地域とともに命を守るために ―防災への取り組み―

2025年7月25日(金)、岡山協立病院では、近隣の町内会、岡山県立岡山東商業高等学校、学校法人ベル学園 岡山医療福祉専門学校、社会福祉法人にじのこ福祉会 岡山協立保育園と合同で、災害時を想定した地域合同防災訓練を実施しました。

■経験したことで安心

今回の訓練では、北館2階および新南館2階病棟での「救助袋」降下体験を行いました。使い方や避難動線の確認などをし、実践的な対応力を高めました。救助袋(写真)は緊急時に命綱となる重要な避難手段です。実際に救助袋を使ってみて「思っていたより難しい」「体をうまく預けないと怖い」「経験したことで安心感が生まれた」「ただ見ていただけではわからなかった。やってよかった」という感想が多数あり、「体験を通じて学ぶ防災」の意義を改めて実感できる貴重な機会となりました。



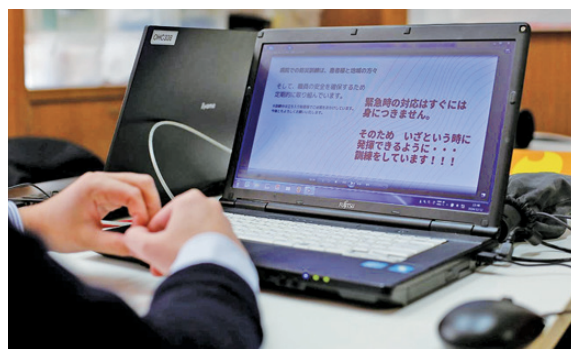
■見える災害対策本部

岡山協立病院では、災害発生時に即座に対応できるよう、防災対策マニュアルに基づいた即応できる体制の配置、各担当(医療・物資・通信・誘導など)の役割と動線の明確化、情報の一元化などを行っています。職員が動ける「場」と「仕組み」を平時から整えておくことが、災害発生直後の迅速な判断・行動につながります。



■職員の安否確認は“一斉配信”で

災害発生時に最も重要となるのが「職員の安否確認」です。当院ではスマートフォンやパソコンから即時に通信できる安否確認サービスを導入し、職員に対して一斉に連絡・集計ができる体制を整えています。災害当日の対応可能職員の把握につながります。



■備蓄は病院の“ライフライン”

備蓄倉庫を病院内および病院外に設置し、非常食・医療用資機材・衛生用品など、最大3日間の医療の継続可能を想定した物資を整えています。また、定期的な在庫確認と更新サイクルを設け、災害時に「使える備え」を維持しています。



■今後に向けて

今回の地域合同防災訓練を通じて、私たちは「地域とともに命を守る」ための連携体制の重要性を再確認しました。岡山協立病院は災害時にも地域と職員を守る拠点であり続けるため、防災対策委員会を中心に、訓練・設備・人材の強化を進めてまいります。備えあれば憂いなし。

一人ひとりの意識と連携が、災害に強い病院をつくれます。



駐車場リニューアルのお知らせ

駐車券不要のカメラ式に変わります

駐車場の出庫時の混雑を解消するため、9月2日(火)より駐車券を廃止し、車両ナンバー認識システムに変更します。運営はタイムズに委託し、駐車料金も変更になります。

外来受診の方は医療費領収書に掲載の2次元バーコードで割引となります。面会などで来院された方は受付で駐車サービス券(2次元バーコード掲載)をお受け取りください。いずれの場合もお帰りの前に必ず精算していただくようお願いします。

ご不明な点がございましたら、岡山協立病院事務長室までお気軽にお問い合わせください。

新駐車料金

● 外来受診、入院(入退院日当日)の方	入庫後12時間無料 以降60分100円 入庫後24時間最大500円
● お見舞いの方	入庫後30分無料 60分まで100円 以降60分200円
● 一般の方	30分400円

原爆から80年、国民平和大行進

5月に東京夢の島を出発した平和大行進が7月16日岡山入りし、岡山県行進団に引き継がれました。連日の猛暑の中、行く先々の地域の方々の接待を受けながら、平和への思いを胸に1歩1歩行進しました。

